



# 「パラ駅伝 in TOKYO 2018」 大会実施要項 チーム申込み要項

2017年8月2日

日本財団パラリンピックサポートセンター

## ごあいさつ

私たち日本財団パラリンピックサポートセンターは、障がいの有無にかかわらず、誰もがスポーツを楽しみ、お互いの理解を深めるためのイベントとして、2015年に続き、第2回目となる「**パラ駅伝 in TOKYO2017**」を開催致しました。

この大会では、障がいの垣根を越え、さまざまな障がいのあるランナーと、健常ランナーと一緒に1つのチームをつくり、タスキをつなぎゴールを目指しました。

前は1都13県より17チームが参加し、第1回大会同様、**10,000名以上の来場者、500名を超えるボランティア**の方々の熱い応援をいただく中、参加者全員が完走することができました。

パラ駅伝は、参加するランナーだけではなく、これまでパラスポーツに興味・関心がなかった方々にも応援を通じてパラスポーツを楽しんでいただけるような大会にしていきたいと思っております。

当センターのキャッチフレーズである「i enjoy!」の精神を胸に、すべての人がスポーツを心から楽しむための環境をつくるきっかけになることを願い、第3回目となる「**パラ駅伝 in TOKYO 2018**」がスタート致します。

関係者皆様の昨年以上の熱い応援、声援とともにご協力の程よろしくお願い致します。

日本財団パラリンピックサポートセンター  
会長 山脇 康

# 大会要項

## 大会要項

1. 大会名称 パラ駅伝 in TOKYO 2018
2. 開催期日 2018年3月4日（日）
3. 開催場所 駒沢オリンピック公園陸上競技場及びジョギングコース
4. 主 催 日本財団パラリンピックサポートセンター
5. 協 賛 未定
6. 協 力 未定
7. 後 援 厚生労働省、スポーツ庁、東京都、世田谷区、  
日本障がい者スポーツ協会、東京都障害者スポーツ協会、  
東京都スポーツ文化事業団、東京都公園協会、  
日本パラ陸上競技連盟、日本知的障がい者陸上競技連盟、  
日本聴覚障害者陸上競技協会、日本盲人マラソン協会、  
日本車椅子バスケットボール連盟、全国社会福祉協議会、  
日本身体障害者団体連合会、全日本ろうあ連盟、  
世田谷区スポーツ振興財団、笹川スポーツ財団、  
2020年東京オリンピック・パラリンピック大会推進議員連盟、  
障がい者スポーツ・パラリンピック推進議員連盟
8. 運営協力 東京陸上競技協会
9. 大会役員 大会会長  
山脇 康 日本財団パラリンピックサポートセンター会長  
大会実行委員長  
八代 英太  
大会事務局長  
小澤 直 日本財団パラリンピックサポートセンター常務理事

10. 駅伝距離 1区間（各区間共通2.563Km）×8区間 合計20.504Km

11. 前日宿泊 国立オリンピック記念青少年総合センター

12. 参加 岩手県/1チーム、宮城県/1チーム、福島県/1チーム、茨城県/1チーム  
栃木県/1チーム、群馬県/1チーム、埼玉県/1チーム、千葉県/1チーム  
東京都/2チーム、神奈川県/2チーム、新潟県/1チーム、山梨県/1チーム  
長野県/1チーム、静岡県/1チーム、新規チーム/1～2チーム

合計 17～18チーム（予定）

13. 走順案 1チーム8区間9名（男女混合）※走順は変更する可能性があります

第1区	視覚障がいランナー及び伴走者
第2区	聴覚障がいランナー
第3区	車いすランナー（女）
第4区	健常ランナー（男）
第5区	知的障がいランナー
第6区	肢体不自由ランナー（立位）
第7区	健常ランナー（女）
第8区	車いすランナー（男）

14. チーム編成 ①ランナー；選手8名  
視覚障がいランナー伴走者1名 計9名

②チームサポート；聴覚障がい者サポート(手話対応等) 1名  
知的障がい者サポート1名、その他チームサポート 2名  
監督1名 計5名

合計14名以内

○第1区、2区、3区、5区、6区、8区の障がいランナー区間である  
6区間の内、1区間は満15歳以下とする。

(※2018年3月4日（日）時点)

○第5区；立位の肢体不自由者であれば障がい内容は問わない。

○第1区、2区、5区、6区の、男女の指定がない4区間の内、  
1区間は女性とする。

○第3区、第8区；

・車いすランナーは肢体不自由者であれば障がい内容は問わない。

・車いすランナーは**レーザー以外の車いすを使用する。**

但し、その他の競技用車いす（車いすバスケットボール用等）  
の使用は認める。

## 15. 参加資格

### ①対象者

障がい者は身体障害者手帳及び療育手帳を所持する者。  
或いは、その取得の対象に準ずる障がいのある者。

②各都県チームの選手は、当該地域（各都県）の在住、在勤、在学、出身者とする。

**※出身とは、出生以外にも、過去にその都県での居住、通学、勤務経験があることも含まれます。**

③下記16に記載する大会が定めた個人基準タイム、もしくはチーム合計基準タイムどちらかをクリアする（ことが見込まれる）こと。

- ・個人基準タイムは、2.5Kmを走った場合の参加選手個々の実績タイムもしくは自己申告タイムとする。
- ・チーム合計基準タイムも自己申告タイム可とする。  
仮にある区間に参加したい選手が、個人基準タイムをクリアしていない場合でもチーム合計基準タイムがクリアすれば出場は可とする。
- ・申込時には個人基準タイムもしくはチーム基準タイムどちらかを選択し、申込みとする。

**※基準タイムの設定はあくまでも参加チーム全体のタイムのゆるやかな均衡化、平均化を図る為のものです。**

## 16. 基準タイム；昨年より1分短縮を前提

区 間 ランナー	個人基準タイム
第1区； 視覚障がいランナー及び伴走者	12分以内
第2区； 聴覚障がいランナー	11分以内
第3区； 車いすランナー（女）	17分以内
第4区； 健常ランナー（男）	10分以内
第5区； 知的障がいランナー	10分以内
第6区； 肢体不自由ランナー（立位）	15分以内
第7区； 健常ランナー（女）	12分以内
第8区； 車いすランナー（男）	15分以内

○チーム合計基準タイム（第1区～第8区の合計タイム）  
102分以内

17. 補欠選手
- ①大会側での補欠選手の手配は行わない。
  - ②**選手変更は大会当日11時まで**認めるものとする。
  - ③大会当日11時以降に欠場が生じ、区分通りに出場できなかった場合のチーム記録は参考記録とするが、**欠場区間以外の区間記録（個人記録）は正式記録**となる。

18. 参加費 **未成年者 ; 3,000円 成人 ; 5,000円**（いずれも税込）

- ①2018年3月4日(日)時点の年齢が基準。
- ②関係者及び、視覚障がいランナー伴走者の参加費は無料。

※参加決定後、チーム代表者を通じて、まとめて9名分の参加費を大会指定口座へお振込みいただくこととなります。  
お振込みの詳細は別途ご案内します。

19. 表彰 ①優勝チームに大会杯を授与する。  
②1位：ゴールド 2位：シルバー 3位：ブロンズメダルを授与する。  
③各区分記録が1位の選手に区分賞として区分杯を授与する。
20. 申込方法 後日発行する「参加申込用紙」に必要事項を記入のうえ郵送、FAX、メールにて指定先に申し込むこと。
21. メディカルチェック  
大会前日（3月3日）主催者側が必要と判断した選手については、メディカルチェックを受けることとする。
22. 個人情報の取り扱いについて  
主催者は、個人情報に関する法令を遵守するとともに、取得した個人情報は大会の資格審査、プログラム編成及び作成、記録発表、その他競技運営等に必要な連絡に利用する。
23. 傷害保険の加入について  
①主催者が 期間中（3月3日(土)～4日(日)）の傷害保険に一括加入する。  
これ以上の補償を望む場合には各自別途保険に加入すること。  
②大会では医師及び看護師が常駐し、応急処置対応を行うが、参加にあたっては医師の診断を受けるなど、自己の責任において健康と安全には十分留意すること。
24. その他 ①閉会式は、競技終了後に会場で行う。  
②ナンバーカードは受付時に主催者で用意したものを使用する。  
③タスキは主催者で用意したものを使用する。  
④大会当日、マスコミ；報道の要請により、参加選手の写真やプロフィールについての情報提供を行うことがある。  
参加チームの選手、関係者はこれを承認した上で大会に出場する。



## 参加資格区分

### 『全国障害者スポーツ大会』陸上競技 障害区分適応表

区 分	障害区分
肢体不自由（立位）	上肢 下肢 体幹 脳原性麻痺
視 覚 障 害	視力0から光覚弁まで 視力手動弁から0.03まで 視野5度以内 その他
聴 覚 障 害	聴覚・平衡機能障害、音声・言語 そしゃく機能障害
知 的 障 害	知的障害

『全国障害者スポーツ大会 競技規則集』より引用

## 基本スケジュール（予定;変更の可能性はあります）

### ◇3月3日（土）

- 13時30分  
～ 16時30分 大会側用意のバスにて各地発  
国立オリンピック記念青少年総合センターへ到着/チェックイン
- 18時00分 監督会議/競技説明会
- 19時00分 各チーム単位にて夕食
- ※国立オリンピック記念青少年総合センターでの宿泊は事前に予約したチームのみ

### ◇3月4日（日）

- 08時45分 センター発 駒沢オリンピック公園総合運動場へ
- 09時15分 チーム 駒沢陸上競技場到着/ウォームアップ
- 10時45分 チーム単位で周回コース試走
- 11時00分 開場
- 12時00分 開会式
- 12時30分 パラ駅伝スタート
- 14時12分 最終ランナーゴール/終了
- 14時30分 表彰式/閉会式
- 15時00分 パラ駅伝終了
- 15時30分 チームバスにて各地へ出発

---

## 競技規定

---

# 競技規則

## 【出走前】

1. 出場選手について
  - ① **選手変更は大会当日11時まで**認めるものとするが、変更については、各チーム監督より、速やかに大会側へ申し出ること。
  - ② 大会当日11時以降に欠場が生じ区分通りに出場できなかった場合のチーム記録は参考記録とするが、**欠場区間以外の区間記録（個人記録）は正式記録**となる。
2. ナンバーカードおよびタスキについて
  - ① ナンバーカード（一人2枚）は受付時に配布する。
  - ② ナンバーカードは競技ユニフォームの前後につけること。  
車いすランナーはユニフォームや車椅子の前後で審判員から見やすい位置につけること。
  - ③ 中継は全てチームごとにタスキで行うものとする。
  - ④ タスキには計測用のチップが埋め込まれている。

## 【競技中】

1. 車いすランナーについて
  - ① 車いすランナーは肢体不自由者であれば障がい内容は問わない。
  - ② やむを得ない場合を除き、大会側が用意するヘルメットを着用すること。
  - ③ 競技中転倒した場合、大会関係者及び各チーム側の介助により競技を続けることを認める。
  - ④ 競技中における車椅子のトラブルは大会関係者及び各チームのサポートを得ることが出来る。
  - ⑤ **レーサー仕様の車椅子は使用禁止とする。但し、その他の競技用車椅子（車椅子バスケットボール用、車椅子テニス等）の使用は認める。**
2. 肢体不自由選手・立位について  
立位の肢体不自由者であれば障がい内容は問わない。
3. 視覚障がいランナーについて
  - ① 伴走者と走ること。（伴走者は主催者が用意したビブスを着用すること。）  
ただし、伴走者は一人とし、競技中の伴走者の交代は認めない。  
また、スタートからゴールまで、両者は伴走ひもを持って走ること。
  - ② タスキの着用は視覚障がいランナーが着用する。  
ただし、タスキの中継は伴走者からでも良い。

## 競技規則

4. 選手は指定されたコースを走行しなければならない。  
当日の外周コースは占有ではないため、一般ジョギングランナーや公園利用者の往来には十分に注意すること。
5. 次区間走者は最終点呼のあと待機ゾーンに入ったのち、審判の指示により中継線に位置すること。
6. ①中継は全てタスキで行うものとする。  
②中継場所は中継線より進行方向20メートルのところに黄線を引き、中継線とこの黄線の中で、タスキを引き継がなければならない。  
③車いすランナーは、静止した状態でタスキを受け取らなくとも良い。  
④タスキの受け渡しは必要に応じて、選手同士或いはチーム側のサポートを受けても良い。  
タスキを落とした場合には、他の選手或いはチーム関係者が拾って手渡ししても良い。
7. 中継が終わった選手は審判の指示に従い、コース外に出なければならない。  
急に横に回るなど、後方走者の危険となるようなことはしてはならない。  
また故意でなくても後方の走者を妨げたと審判員が判断した際は、失格となる場合がある。
8. 選手が途中で競技を続行できない状態となり、**救護係・競技役員などにより競技の中止を命じられた場合は、当該チームのその区間の記録は無効**とする。  
この場合、当該チームは審判長の指示に従い、次区間走者から競技の続行が可能となる。  
無効となった区間以外の各区間の記録は認められる。  
  
なお他チームのタイムと比較し、**著しく遅れているチームに対しては、円滑な大会進行の為、審判長の判断により繰り上げスタートとなる場合がある。**
9. 競技に関して異議申し立てがある場合は、競技終了後までにチーム監督から審判長へのみ許可するものとする。

## 競技コース／宿泊

# 駒沢競技場

## ■フロア平面図



## ■コースMAP

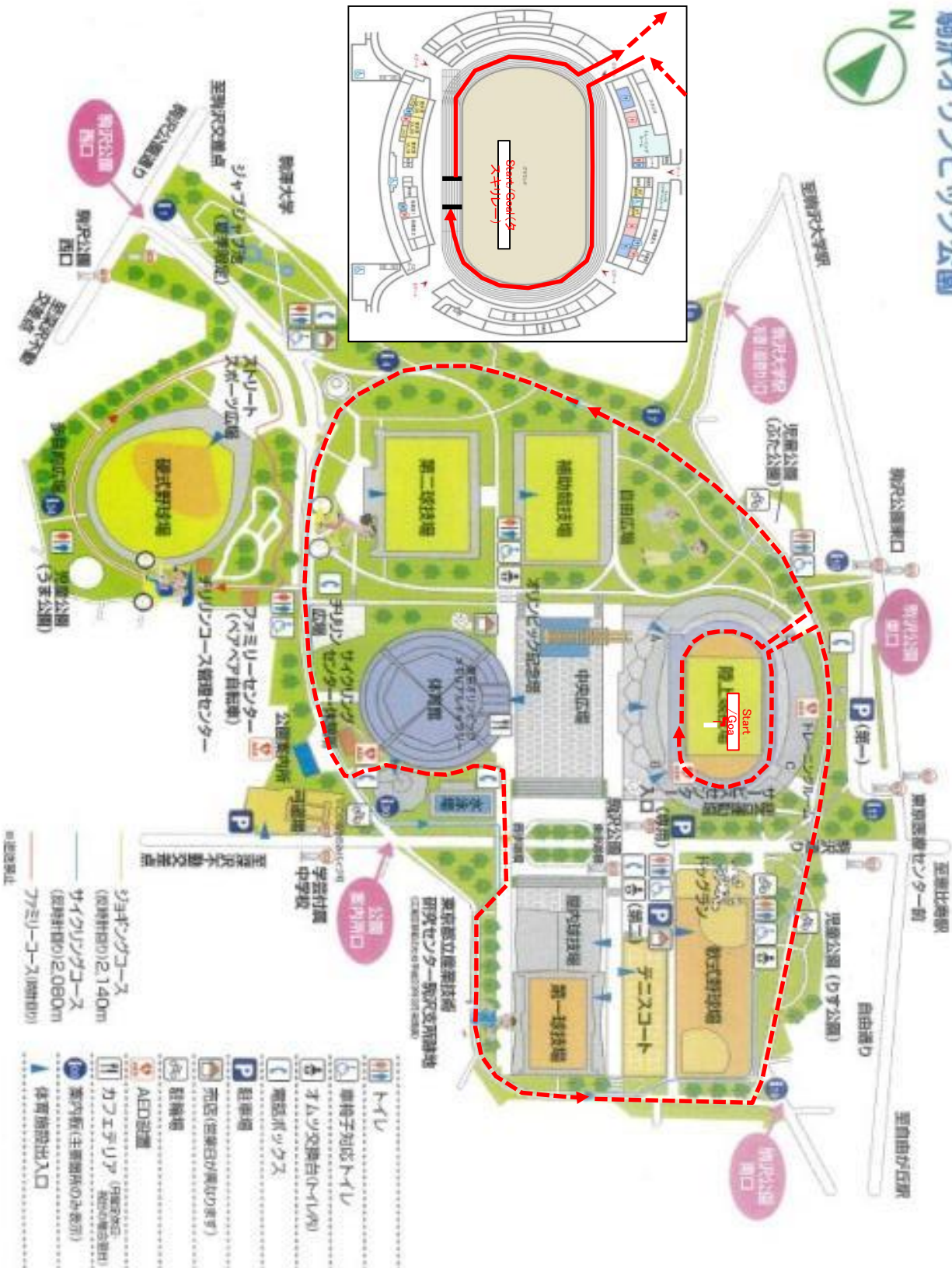
### 駒沢オリンピック公園



■コース図 (競技場内～競技場外)

全長：2,563m

駒沢オリンピック公園





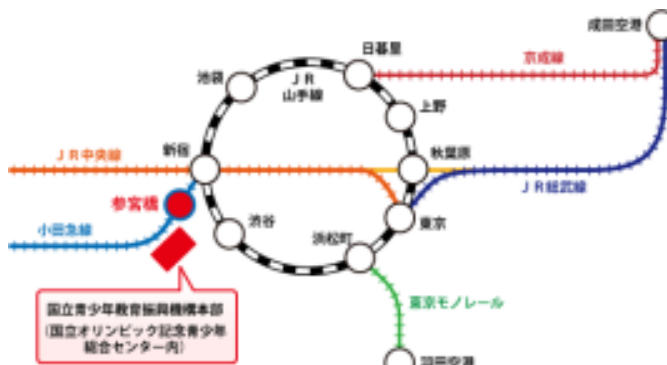
# 選手宿泊先 <国立オリンピック記念青少年総合センター>



## <会場へのアクセス>

国立オリンピック記念青少年総合センターへの主要な交通機関は以下のようになります。  
『参宮橋駅』下車。徒歩約7分。

### ・電車でのアクセス



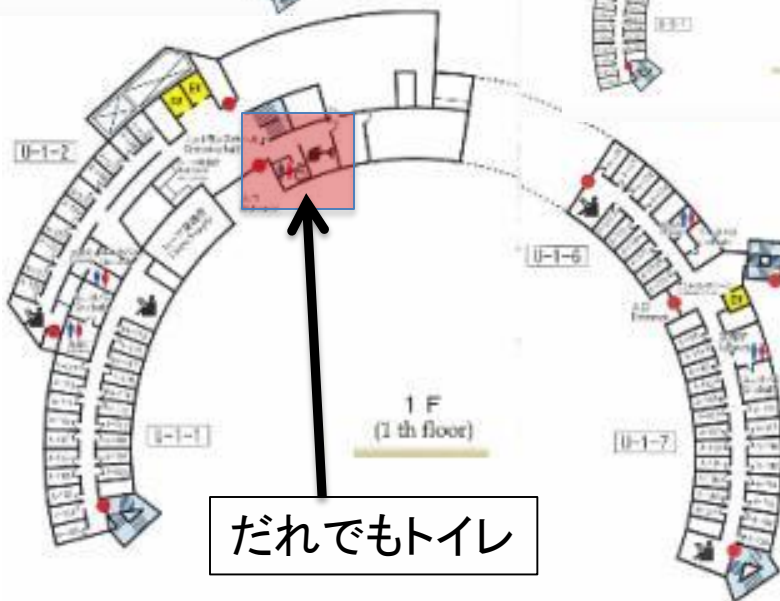
# 選手宿泊先 <国立オリンピック記念青少年総合センター>

A棟平面図  
Building A Floor Plan



**A棟 平面図**  
**多機能トイレは1階**

A棟平面図  
Building A Floor Plan



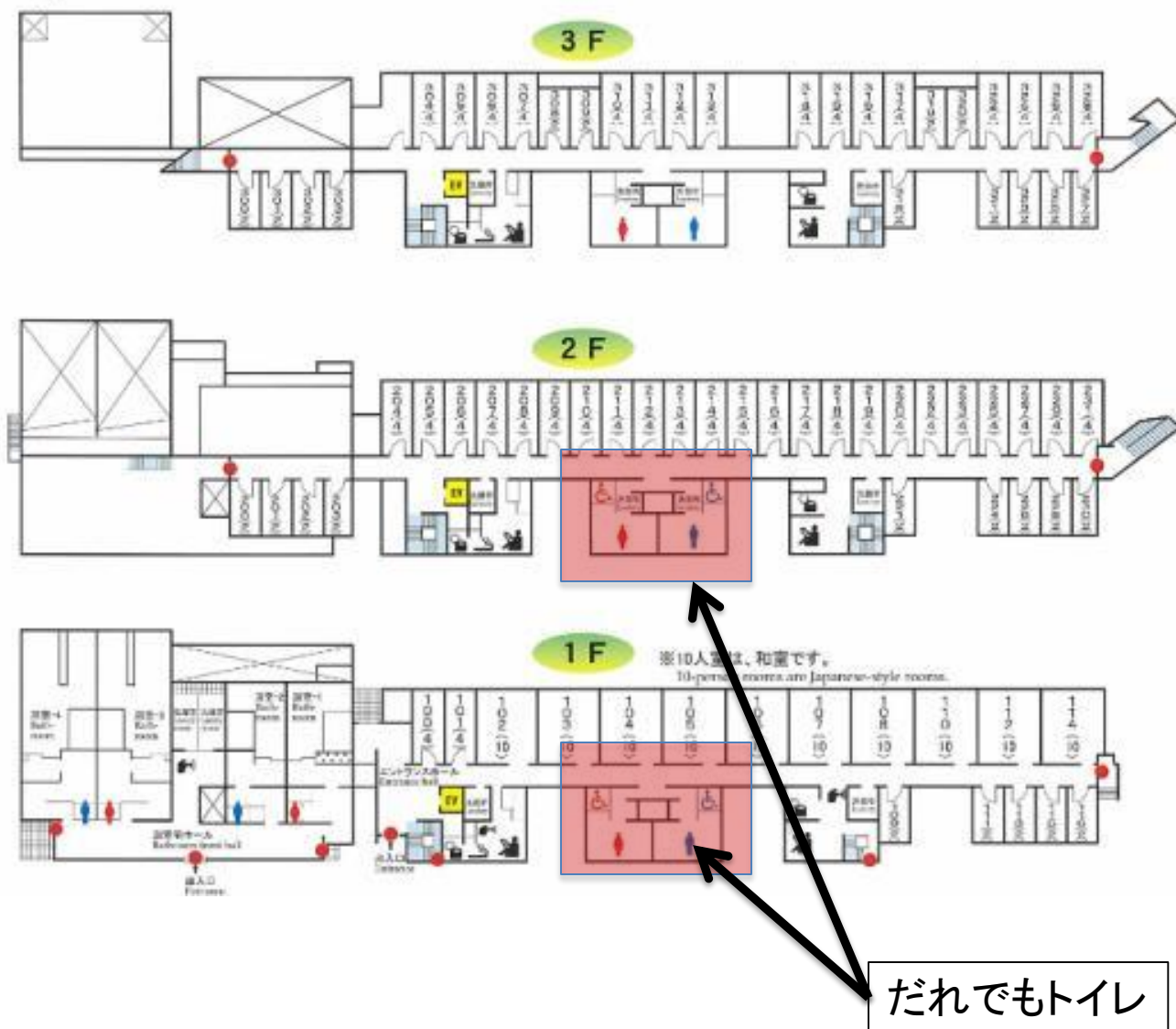
だれでもトイレ

# 選手宿泊先〈国立オリンピック記念青少年総合センター〉

## B棟 平面図

多機能トイレは1階、2階

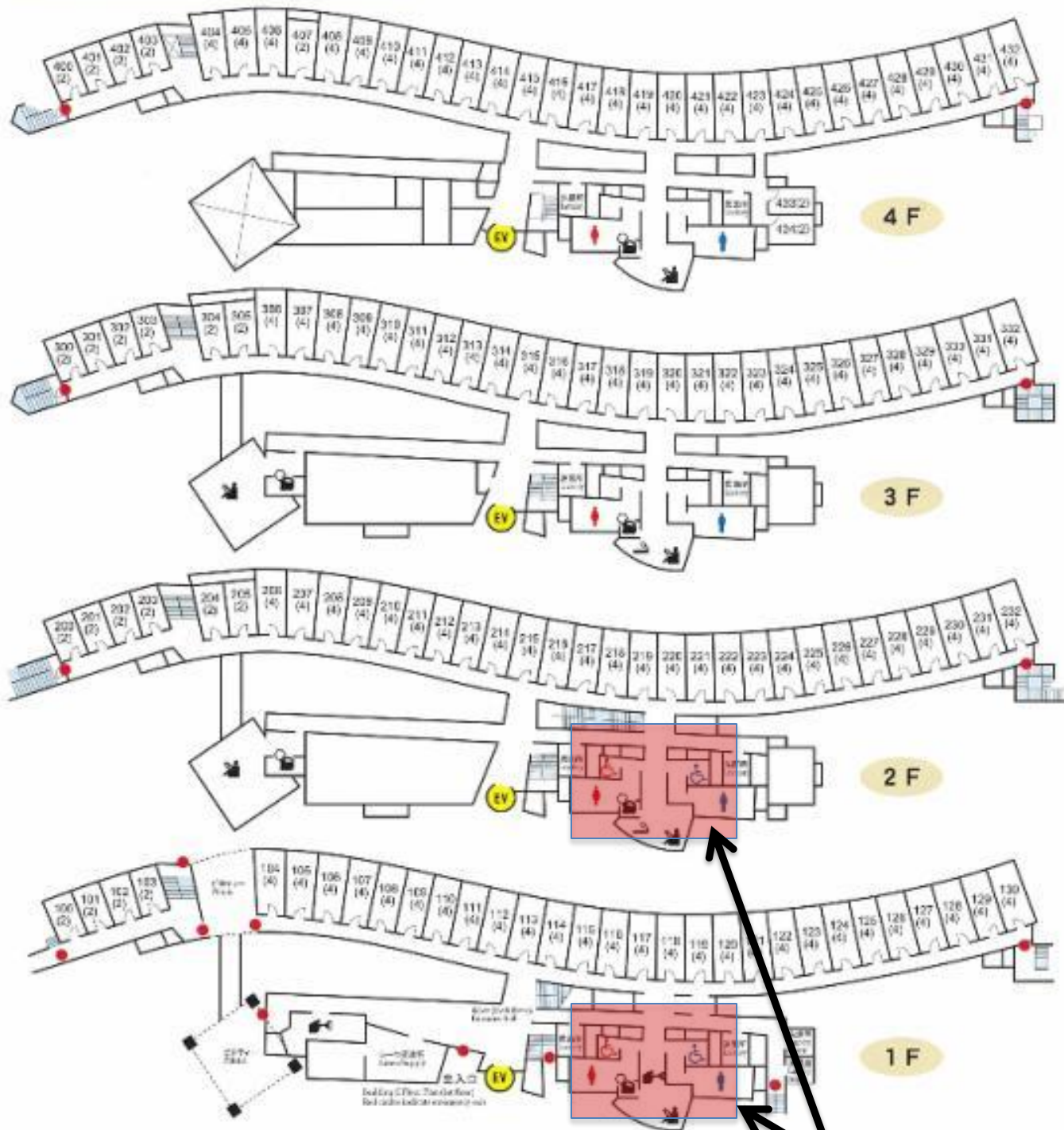
B棟平面図  
Building B Floor Plan



# 選手宿泊先 <国立オリンピック記念青少年総合センター>

C棟平面図  
Building C Floor Plan (1st floor)

C棟 平面図  
多機能トイレは1階、2階



だれでもトイレ

## 一般の方々/報道関係 ; お問い合わせ先

日本財団パラリンピックサポートセンター（内）  
「パラ駅伝 in TOKYO 2018」大会事務局

〒107-0052 東京都港区赤坂1-2-2

電 話 03-6229-3721  
F A X 03-6229-3722  
E-MAIL [ekiden@parasapo.tokyo](mailto:ekiden@parasapo.tokyo)

担 当 山口 雄介 中澤 薫

平日9時～17時（休日祝祭日除く）

## 参加申し込み/大会運営主管 ; チームからのお問い合わせ先

株式会社I&S BBDO

担 当 宮崎 伸一 TEL 070-6592-4524  
E-MAIL [shinichi.miyazaki@isbbdo.co.jp](mailto:shinichi.miyazaki@isbbdo.co.jp)

渡辺 健一 TEL 070-6592-4237  
E-MAIL [kenichi.watanabe@isbbdo.co.jp](mailto:kenichi.watanabe@isbbdo.co.jp)

市川 真也 TEL 070-6592-4525  
E-MAIL [shinya.ichikawa@isbbdo.co.jp](mailto:shinya.ichikawa@isbbdo.co.jp)